

## <熊本支部例会事前抄録>

日時：2021年3月23日(火)19:30～

会場：ZOOM ミーティング

### - 一般講演抄録 2 -

中等度酸蝕症とガミースマイルのある患者に対して行なった包括的歯科治療

関 喜英 せき歯科クリニック 〒861-2101 熊本市東区桜木3丁目22-19

酸蝕症により広範囲の象牙質が露出すると、咬耗や摩耗と相まってtooth wearは加速度的に進行し、咬合崩壊や審美不良などの問題を引き起こしてしまう。そのような病的なtooth wearに対しては、できるだけ早期の治療介入と、必要最低限の侵襲による審美的及び機能的な回復を目指すべきである。また、ガミースマイルは、その原因を正しく診断し、CEJ、歯槽頂、歯肉辺縁の位置関係や、解剖学的歯冠形態と歯冠長、インサイザルエッジポジションなどを考慮して治療にあたることが重要である。その原因は複合的な場合もあり、矯正処置や外科処置等を組み合わせて対処していかなければならない時がある。

本症例では、中等度の酸蝕症と、ガミースマイル、欠損のある患者に対し、矯正治療、外科治療、自家歯牙移植、接着修復等を行い、全顎的に治療を進め、良好な結果を得ることができたので報告する。

現在治療の最終段階に差し掛かっているところです。会員の皆様のご意見をお聞きし、今後の参考にしたいと思いますのでよろしくお願い致します。